

第3次見附市公立保育園民営化等実施計画検討委員会（第1回） 次第

日時：令和3年9月28日（火）

午後1時30分～

会場：見附市役所 402 会議室

1. 開会
2. 見附市公立保育園民営化等実施計画検討委員会要綱について
3. 委員、事務局紹介
4. 議題
 - (1) 委員長、副委員長の選任について
 - (2) 第3次見附市立公立保育園民営化等実施計画の策定及び（資料1-1・1-2）
見附市公立保育園民営化等の方針について
 - (3) 見附市公立保育園民営化等の案について（資料1-3・1-4）
 - (4) 第3次見附市公立保育園民営化等実施計画策定スケジュール（資料2）
 - (5) その他
5. 閉会

第3次見附市立公立保育園民営化等実施計画の策定について

1. 第1次・第2次見附市立公立保育園民営化等実施計画の内容

(1) 第1次計画

- ① 平成24年度 庄川保育園閉園
- ② 平成25年度 中央保育園民営化⇒現わかくさ中央こども園

(2) 第2次計画

- ① 平成28年度 地域保育所を指定管理者へ委託
- ② 平成30年度 見附保育園民営化⇒現見附みどりこども園

2. 第2次見附市公立保育園民営化等実施計画概要（公立保育園4園）（参考資料1）

(1) 現状

- ① 3歳児未満児の入園希望者数が増加傾向
- ② 障がいのある子どもたちのニーズの高まり

(2) 今後の位置付け

- ① 見附地区・今町地区の拠点保育園が必要

(3) 民営化に対する考え方と拠点化

- ① 可能な限りの民営化
- ② 拠点として最低2つの公立保育園の維持

3. 第2次計画までの地域保育所の状況（へき地保育園）

(1) これまでの状況

- ① 地域保育園（法律上は「へき地保育所」）は公設民営の認可外保育所
- ② 地域保育園の園児数は横ばいで推移しており、特に市内の3歳未満児の受入人数を確保するには、地域保育園が現状では必要

(2) 課題

- ① 給食設備がなく、認可保育園に移行するには設備投資が必要
- ② 反田保育園は昭和50年建築（築46年）で施設が老朽化

4. 第3次民営化計画の方針案について（資料1-1、1~4）

- (1) 社会情勢について
- (2) 見附市の保育の状況
- (3) 今後の流れ

※前回計画で民営化した見附みどりこども園のアンケート結果を添付しています。（参考資料2）

公立保育園民営化等の方針案について

1. 社会情勢について

(1) これまでの流れと成果

見附市が進めてきた「民間の活力を最大限に生かす」取組により、保育量の確保を可能としてきた。

⇒未満児保育の待機児童は0名。

(2) これからの課題

- ① 人口減少 … 保育園入園者数は減少が見込まれる。
 ② 要配慮児への対応 … 障害児や医療的ケア児への個別対応の必要性が求められる。

(3) 見附市の状況

①保育園入園者数

R3実績1,339人、R6見込**1,198人**

R3→R6で入園者数は141人減少する見込み

②要配慮児（配慮を要する児童の増加）

- ◇障害児入園者・割合 平成28年度 93人 9.7%
 令和3年度 159人 16.1% （+66人、+6.4ポイント）
 ◇医療的ケア児 令和2年度 1名
 令和3年度 1名

2. 見附市の保育状況

(1) へき地保育園の役割と施設の老朽化

①へき地保育園は農繁期の子どもの預かり先として運営されていた園

⇒ 利用者は少ないが、その中で地域外から登園する子どもが増えている（未満児の受入れ）。

②反田保育園、坂井保育園の建物老朽化

(2) 民間活力の推進と、見附市保育園定員数

◇認定こども園の増改築⇒定員数は〔+76〕

	定員数	入園者	差
R3 実績	1,433 人	1,339 人	94 人
R6 見込	1,509 人	1,198 人	311 人

3. 今後の流れ

人口減少と施設老朽化、多様化する保育ニーズ、民間活力の更なる推進

以下を並行して実施

- (1) へき地保育園の一部を「閉園」
 (2) 公立保育園の一部を「民営化」
 (3) 公立保育園の「定員の見直し」

【令和6年度】入園者数に対する見附保育提供量及び入園者

・保育供給量 1,509人⇒1,380人程度

・入園者 1,198人

差311人 ⇒ 100～150人程度

第3次 見附市公立保育園民営化等の案について

【私立園の今後の状況】

No.	新築等を行う施設	状況	定員	近くの公立園		備考
1	見附みどりこども園	新築	増	本所	反田	
2	つぐみ幼稚園	新築	増	桜	坂井	
3	わかくさ中央こども園	増築	増	名木野	わかば	
4	みつけの保育園	新築	新規	本所	わかば	新規15名
		合計	76			

※令和6年度には現状の定員からプラス76名

【公立保育園の状況】

運営主体	保育園名	園児数 (R3.6.1)	民営化検討 の可否	閉園検討 の可否	備考
見附市	本所	125	否	否	見附地区の拠点(第2次計画より)
見附市	桜	127	否	否	今町地区の拠点(第2次計画より)
見附市	わかば	60	否	否	ふぁみりあと合築施設のため、売却が難しい。医療的ケア児受入の中心的役割。
見附市	名木野	29	可	可	障害のあるこどもの受入がしやすい施設。土地に借地あり。
指定管理	反田(地域保育所)	26	可	可	建物が昭和50年築、地域からの入園者が減少、葛巻小学校区保育園(反田・漆山)
指定管理	坂井(地域保育所)	15	可	可	園児数の減少が続く 今町小学校区民間2園、他公立園1園(うち私立1園は定員増へ)
指定管理	漆山(地域保育所)	38	可	否	葛巻小学校区保育園(反田・漆山)
指定管理	和楽(地域保育所)	16	可	否	田井小学校区唯一の保育園

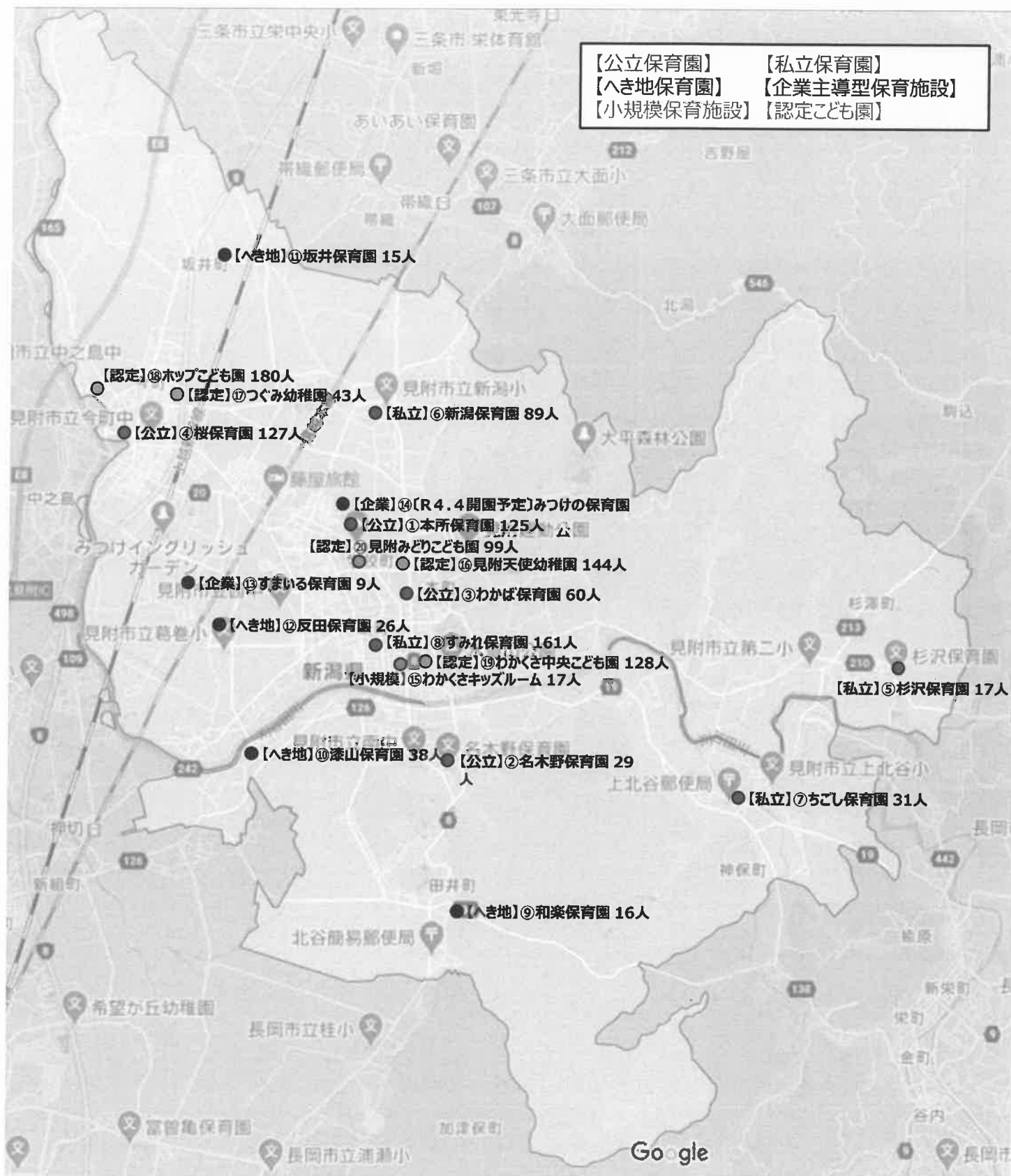
【公立保育園民営化等の案】

No.	内 容	課題	備考
1	<u>反田保育園と坂井保育園</u> の閉園の検討	在園児への対応 ⇒在園中に閉園となる可能性	
2	<u>名木野保育園</u> 民営化もしくは指定管理制度の導入、または閉園の検討	公立園の中では、園児数が少ないため、収益面で民間事業者が手上げをしてもらえるか。	
3	<u>漆山保育園と和楽保育園</u> の民営化もしくは指定管理制度の継続	園児数確保と配食設備がないこと。	
4	<u>本所・桜・わかば保育園</u> の、私立園の定員や人口動態を考慮し、定員の減少を行う。		

※葛巻地区(新幸町)にあるすまいる保育園は、未満児のみ受入れ。

【R3.6.1時点】 園配置図 園児数

資料1-4



民営化等の計画策定スケジュール(案)

	第3次計画策定	内容	備考
令和3年9月	・第1回民営化等実施計画検討委員会	・民営化等の方向性を確認	令和3年9月28日(火) 午後1時30分から1時間程度を予定
令和3年10月	・第2回民営化等実施計画検討委員会	・民営化等計画の骨子の提示	令和3年10月22日(金) 午前10時30分から1時間程度を予定
令和3年11月	・第3回民営化等実施計画検討委員会	・第3次民営化等計画の提示	令和3年11月19日(金) 午前10時30分から1時間程度を予定
令和3年11月	・議員協議会、関係する保護者・地元への説明	民営化、統廃合などが関わる保護者や地元へ説明	
令和3年12月	・パブリックコメント	パブリックコメントにて意見徴収、最終決定した計画案を公開	
令和4年3月	・議案上程起案 ・民営化等実施計画の完成		